

# 第71回札幌支部高等学校サッカー選手権大会 兼 第71回北海道高等学校サッカー選手権大会札幌支部予選会 開催要項

- 1 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース(18歳以下)年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2 名 称 第71回札幌支部高等学校サッカー選手権大会  
兼 第71回北海道高等学校サッカー選手権大会札幌支部予選会
- 3 主 催 北海道高等学校体育連盟札幌支部  
一般社団法人 札幌地区サッカー協会  
千歳地区サッカー協会
- 4 主 管 一般社団法人 札幌地区サッカー協会 第2種委員会  
千歳地区サッカー協会 第2種委員会
- 5 当 番 校 市立札幌平岸高等学校
- 6 期 日 第1日 1回戦 平成30年5月21日(月)  
第2日 2回戦 "  
第3日 3回戦 "  
第4日 準々決勝(代表決定戦)・第5代表決定戦 "  
第5日 準決勝・決勝・第7代表決定戦 "  
平成30年5月22日(火)  
平成30年5月23日(水)  
平成30年5月24日(木)  
平成30年5月25日(金)
- 7 会 場 第1日 札幌創成高等学校・札幌第一高等学校・市立札幌平岸高等学校  
北海道札幌工業高等学校・市立札幌新川高等学校・とわの森三愛高等学校  
第2日 札幌創成高等学校・市立札幌平岸高等学校・北海道札幌工業高等学校  
市立札幌新川高等学校  
第3日 札幌創成高等学校・市立札幌平岸高等学校・北海道札幌工業高等学校  
市立札幌新川高等学校  
第4日 札幌創成高等学校・札幌第一高等学校  
第5日 札幌創成高等学校  
※札幌創成高等学校は、石狩グラウンドにて開催する。
- 8 参 加 資 格 (1)選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。ただし、休学中、留学中の生徒を除く。  
(2)選手は、北海道高等学校体育連盟に加盟している生徒であること。  
(3)平成30年度(公財)日本サッカー協会に、5月2日(水)まで登録を完了したものとする。  
(4)「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入または加入の意志のある者。  
(5)平成11年(1999年)4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技会3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。  
(6)ア 転校後6か月未満(支部予選日起算)の者は参加できない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等によりやむを得ない場合は、支部長の許可があれば、この限りではない。  
イ 転校を伴わなくても、他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記アに準ずるものとする。ただし、この規程イの適用は当該年度内に限るものとする。  
(7)出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。  
(8)参加資格の特例  
ア 上記(1)、(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により、大会参加資格を満たすと判断され、北海道高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。  
イ 場上記(5)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出は、同一競技3回限りとする。  
ウ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
エ 部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

## 【大会参加資格の別途定める規定】

- 1 学校教育法第72条、第115条、第124条及び第134条の各種学校に在籍し、北海道高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
  - (1)大会参加資格を認める条件
    - ア 北海道高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
    - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあって学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
    - ウ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失していない、運営が適切であること。
  - (2)大会参加に際し、守るべき条件
    - ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
    - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
    - ウ 大会に要する経費については、応分を負担すること。

9 チーム編成 (1)チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成および男女混成は認めない。  
(2)チーム編成は、引率責任者1名・監督1名・選手20名以内・マネージャー2名以内とする。  
(3)外国人留学生のエントリー数は、4名以内とする。そのうち、試合に出場することができるものは2名以内とする。

10 競技規則 (1)本年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。  
(2)試合開始前に、選手と9名以内の交代要員の氏名を主審に通告しておき、その交代要員のうち、5名まで主審の許可を得て交代することができる。  
(3)本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の公式試合1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会規律委員会で決定する。  
(4)本大会において2回の累積警告を受けた競技者は、次の1試合の出場資格を失う。  
(5)ユニフォームは(公財)日本サッカー協会制定の「ユニフォーム規程」に従うものとする。  
ア 番号は、1~20番とする。  
イ 参加申し込み以降の変更は認められない。なお、番号の変更も認めない。

11 競技方法 (1)トーナメント方式により、札幌支部代表を決定する(3・4位決定戦、5・6位決定戦は行わない)。  
(2)準々決勝(代表決定戦)における敗者4チームにより、第5代表(2チーム)、第7代表(1チーム)を決定するトーナメントを行う(改めて抽選しない)。  
(3)試合時間について

- ア 1回戦については、70分(ハーフタイムのインターバルは5分)とし、勝敗が決しない場合は、20分の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティマークからのキックによって2回戦に進出するチームを決定する。
- イ 2回戦、3回戦、準々決勝(代表決定戦)、第5代表決定戦、第7代表決定戦については、70分(ハーフタイムのインターバルは10分)とし、勝敗が決しない場合は、20分の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティマークからのキックによって次回に進出するチーム(第5代表決定戦においては第5代表チーム、第7代表決定戦においては第7代表チーム)を決定する。
- ウ 準決勝・決勝については、70分(ハーフタイムのインターバルは10分)とし、勝敗が決しない場合は、ペナルティマークからのキックによって次回に進出するチーム(決勝においては優勝チーム)を決定する。

(4)審判割り当てについては、監督主將会議終了後に作成し、後日学校長宛に送付する。  
なお、不都合が生じた場合は、大会5日前(5月16日[水]17:00)までに別紙の「審判変更願」を審判担当(北海道札幌東陵高等学校 塚田泰成)宛に送付すること(FAX可)。

(5)大会使用球として、未使用の(公財)日本サッカー協会検定球を持ち寄ること。

- 12 引率責任者 引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。
- 13 参加料 大会参加料は、本大会登録選手1名につき500円とする(監督主將会議の際に持参すること)。
- 14 参加申込 参加校は、次の各項の申し込み手続きを全て行うこと。  
(1)「参加申込書」「プログラム作成用エントリー表」のExcelファイルを5月7日(月)15:00までに当番校宛てにメール送信すること。  
(2)押印済みの「参加申込書」を5月7日(月)15:00までに当番校宛てにFAX送信すること。  
(3)押印済みの「参加申込書」の原本を5月8日(火)まで当番校に到着するように郵送するか、5月9日(水)の監督主將会議の受付時に提出すること。
- 15 組み合わせ (1)組み合わせについては、監督主將会議において抽選により決定する。  
(2)本年度「札幌支部高等学校サッカー春季大会」上位4チームをシードする。  
(3)「高円宮杯 JFA U-18 サッカープリンスリーグ 2018 北海道」出場チーム(本年度3チーム)をシードする。
- 16 選手変更 登録選手の変更は3名以内とし、所定の「登録選手変更申込書」に必要事項を記入し、学校長の許可を得て5月16日(水)必着で当番校宛に郵送すること。
- 17 表彰等 (1)本大会の上位7チームに賞状を授与する。  
(2)全道大会(6月開催 空知支部)への出場は、上記(1)の7チームとする。
- 18 諸会議 (1)専門部・ 平成30年5月9日(水)10:00~  
第2種委員会 市立札幌平岸高等学校 会議室  
合同会議  
(2)監督主將会議 " " " 13:30~(受付12:30~)  
市立札幌平岸高等学校 体育館  
(3)開会式 " " " 監督主將会議終了後  
市立札幌平岸高等学校 体育館  
(4)閉会式 平成30年5月25日(金)決勝戦終了後  
札幌創成高等学校 石狩グラウンド
- 19 その他 (1)「参加申込書」等については、下記の(一社)札幌地区サッカー協会のホームページよりダウンロードすること。  
<http://www.sfa-net.jp/>  
(2)大会運営は、第2種委員会申し合わせ事項および競技運営上の注意に従って行う。  
(3)本大会の上位4チーム(札幌地区協会所属チーム)を、本年度「全国高校サッカー選手権大会札幌地区予選会」においてシードする。  
(4)不測の事態により、競技に影響がある場合は、専門部、当番校で協議し決定する。
- 連絡先(当番校) 〒062-0935 TEL 011-812-2010  
札幌市豊平区平岸5条18丁目1-2 FAX 011-812-2049  
市立札幌平岸高等学校 E-mail masaki.hatakeyama@sapporo-c.ed.jp  
高体連サッカー当番校事務局  
担当 畠山正樹